【1月11日】

第６波の到来が心配される中
３学期スタート

第６波の到来が心配される中、３学期が始まりました。生徒たちは放送で行われる式にも慣れた様子で、各教室で耳と心を傾けました。

第６期のねらい「誇りと感謝」に向けて、校長が「主体性が身に付いてくると、一緒に取り組む仲間やアドバイスを与えてくれる教師の存在が大切に思えてくる。それが感謝の気もちにつながる」と話しました。

次に、生徒会長のＩ君が「これまで以上にがんばり、今年度を気もちよく締めくくろう」と全校生徒に呼びかけました。感染の危険性を全員の努力で回避しながら、最も短い三学期を充実させ、来年度につなげてほしいものです。

その後、各教室で学活が行われ、全校生徒が令和４年にかける抱負を漢字一文字に込めて色紙にしたためました。

そして、その色紙を掲げながら、今年にかける意気込みややる気を仲間の前で語りました。

卒業式があり、学級解散式がある３学期ですが、４月には進学や進級、そして、新しい出会いが待っています。今の仲間と残りの日々を充実させて、新年度に備えます！